

医農連携セミナーin和医大

～新たな機能性表示食品制度の活用～



日 時：平成28年3月10日(木)
 17:00～20:00(受付開始16:30～)

場 所：和歌山県立医科大学
 (和歌山市紀三井寺811番地1/JR紀三井寺駅より徒歩10分)
 附属病院4階 臨床講堂Ⅱ、13階レストランさくら

定 員：50名(先着順)

申込締切：平成28年3月2日(水)必着

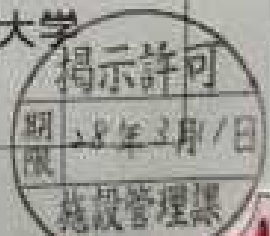
申込方法：所属、職名、氏名を電話又はメールで
 企画研究課 高地 あてお知らせください。
 内線 5734
 E-mail tak12809@wakayama-med.ac.jp



プログラム

時 間	内 容
17:00～17:10	主催者あいさつ 和歌山県立医科大学、株式会社紀陽銀行
17:10～17:40	講 演 『和歌山県産果樹を用いたフードイノベーション -新たな機能性表示制度への取り組み-』 公益財団法人 わかやま産業振興財団 鈴木 利雄 農学・食品工学コーディネータ
17:40～17:55	新制度紹介 『「機能性表示食品」制度について』 和歌山県 環境生活部 県民局 食品・生活衛生課 上松 高士 医療技師
18:00～18:20	他大学研究者発表 『食品の機能性を追究する -食による生活習慣病の予防を目指して-』 大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 赤川 貴 講師
18:20～18:40	本学研究者発表 『梅酢ポリフェノールなど食品由来成分のウイルス不活化活性』 教養・医学教育大講座 小山 一 博士研究員(前 信愛女子短期大学長)
18:50～19:50	交流会 立食バイキングでの意見交換会

其 他



主催：公立大学法人和歌山県立医科大学 株式会社紀陽銀行
 後援：和歌山県・公益財団法人わかやま産業振興財団